

Course number		U-LAS05 20014 LJ39					
Course title (and course title in English)		人文地理学各論V (経済地理) Topics in Human Geography V(Economic Geography)		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer,MIZUNO MASAHIKO	
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Regions and Cultures(Issues)	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2025・First semester	
Days and periods		Mon.2		Target year		All students	
				Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
<p>経済活動の成長や衰退は地域によって違いがあります。なぜそうした違いが生じるのでしょうか。この講義では、様々な産業がどこに立地するか、なぜ特定の産業が地理的に集積（集まって立地）し、別の産業では分散して立地するのか、そうした立地によってどのような問題が生じているかといった事柄について考えます。</p>							
[Course objectives]							
<p>1．立地論の考え方の基礎を身につけ、現代における産業と集積と分散のダイナミズムを理解する。</p> <p>2．産業の発展や衰退と都市・地域とのかかわりを理解し、現在の都市・地域で生じている問題について考察できるようになる。</p>							
[Course schedule and contents]							
<p>基本的に以下のプランで進める予定ですが、授業の進行状況や受講生の関心に応じて変更する可能性もあります。</p> <p>第1回 イントロダクション 第2回 製造業の立地（A.ウェーバーの立地論のエッセンス） 第3-5回 製造業の分散（工場の地方分散と海外移転） 第6回 サービス業の立地と分散 第7回 産業はなぜ集積するか（産業集積論） 第8-10回 産業集積の事例（日本の産業集積） 第11-13回 産業集積の事例（シリコンバレーなど世界の産業集積） 第14回 総括 第15回 期末試験 第16回 フィードバック</p>							
[Course requirements]							
None							
<div style="text-align: right;">Continue to 人文地理学各論V (経済地理) (2)</div>							

人文地理学各論Ⅴ（経済地理）(2)

[Evaluation methods and policy]

授業時に指示する課題（レポート）によって評価する。ただし，コロナウイルス流行が早期に収束し対面授業が可能になった場合は期末試験を行い，それまでの課題とあわせて評価する。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

（References, etc.）

川端基夫 『改訂版立地ウォーズ』（新評論）ISBN:9784794809339

松原宏 『現代の立地論』（古今書院）ISBN:9784772231497

青山裕子ほか 『経済地理学キーコンセプト』（古今書院）ISBN:9784772231572

経済地理学会 『キーワードで読む経済地理学』（原書房）ISBN:9784562092116

[Study outside of class (preparation and review)]

講義でとりあげた事柄について，他にどういう事例があるのか調べること，関連する図書を探して読むことなどをお勧めします。

講義で言及した国や都市の場所がわからない時は地図で調べるなど，日頃から都市や地域について関心を持つようにして下さい。

[Other information (office hours, etc.)]

[Essential courses]